

請 願 文 書 表

受 付 番 号	第 3 3 号
受付年月日	令和 8 年 8 月 2 5 日
件 名	平成27年（2015年）三田市民病院改修工事基本構想にもとづく試算をもとめる請願
請 願 者	三田市 三田市民病院をまもる会 松岡 信枝
要 旨	<請願の趣旨> 三田市民病院は本市を中心とした医療圏の基幹病院として、増大する医療需要に対応すべく平成7年現在の地に新築移転した。平成27年度には築20年が経過し、特に電気設備や配管設備などの付帯構築物が耐用年数を迎えるなど老朽化が進んでおり、大規模な修繕・改修が必要となっていることを確認しました。 それをふまえて平成27年8月に、三田市民病院増築及び改修工事基本構想がつくられ、市議会に報告されています。 この基本構想は、平成7年の開院から築20年が経過し、電気設備や配管設備などの付帯構築物が耐用年数を迎えるなど老朽化が進んでいるが、今後も地域の中核病院として、救急医療をはじめ地域に求められる急性期医療を安定的かつ継続的に提供していく必要があることから、病棟をはじめ手術室や厨房等の大規模改修を含む、増築を伴う大規模改修を計画的に実施するために策定されたものです。 この基本構想策定にあたっては、経営面の分析を行うとともに建築設備の状況を客観的に把握・分析する設備劣化診断調査も実施され、今後の整備方針として策定されました。 整備方針については、三田市民病院を取り巻く医療環境の変化に対応するため、機能強化を中心とした増築棟の建設、病棟・厨房等のリニューアルを行うこととしている。 併せて今後25年間の病院施設の長寿命化をはかるとともに、設備更新も行うとし、概算費用は約72億円と積算されました。 三田市民病院の済生会兵庫県病院との再編統合事業の整備費が巨額になり、これと比較するために、現市民病院の改修による長寿命化費用との比較検討が必要になっています。 <請願事項> 平成27年三田市民病院改修工事基本構想にもとづく長寿命化費用の現在時点での試算をもとめる
紹 介 議 員	長尾 明憲
付託委員会	経営政策常任委員会